

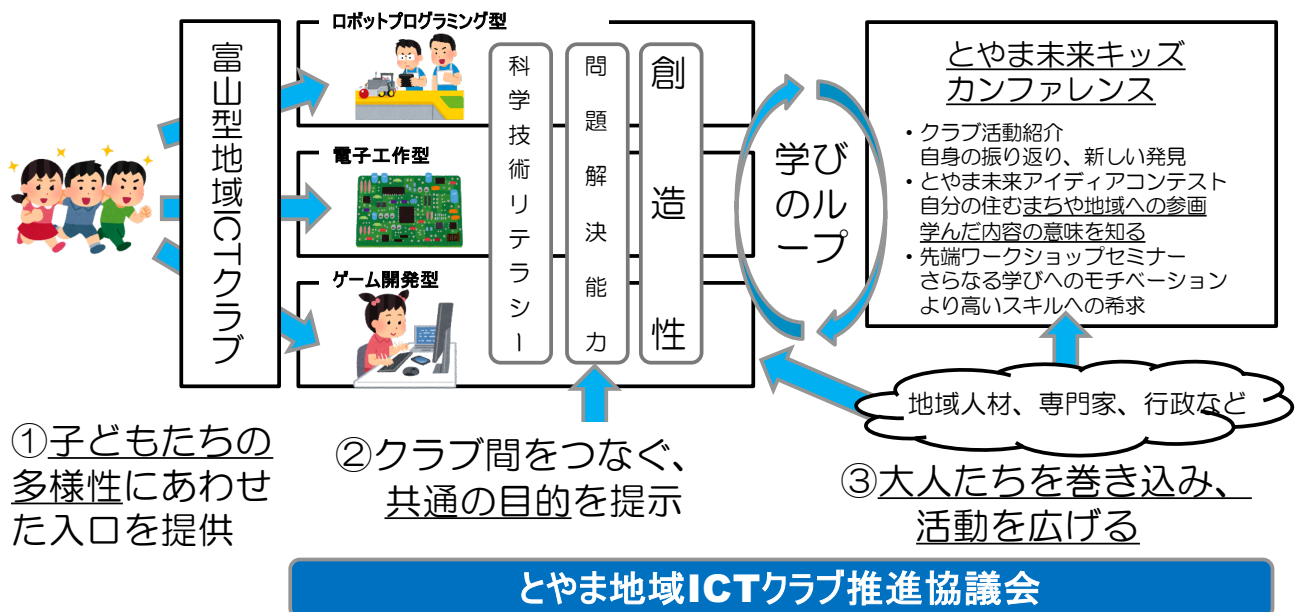
次代を創造する とやま未来キッズの育成

とやま地域ICTクラブ推進協議会
(富山県教育工学会)

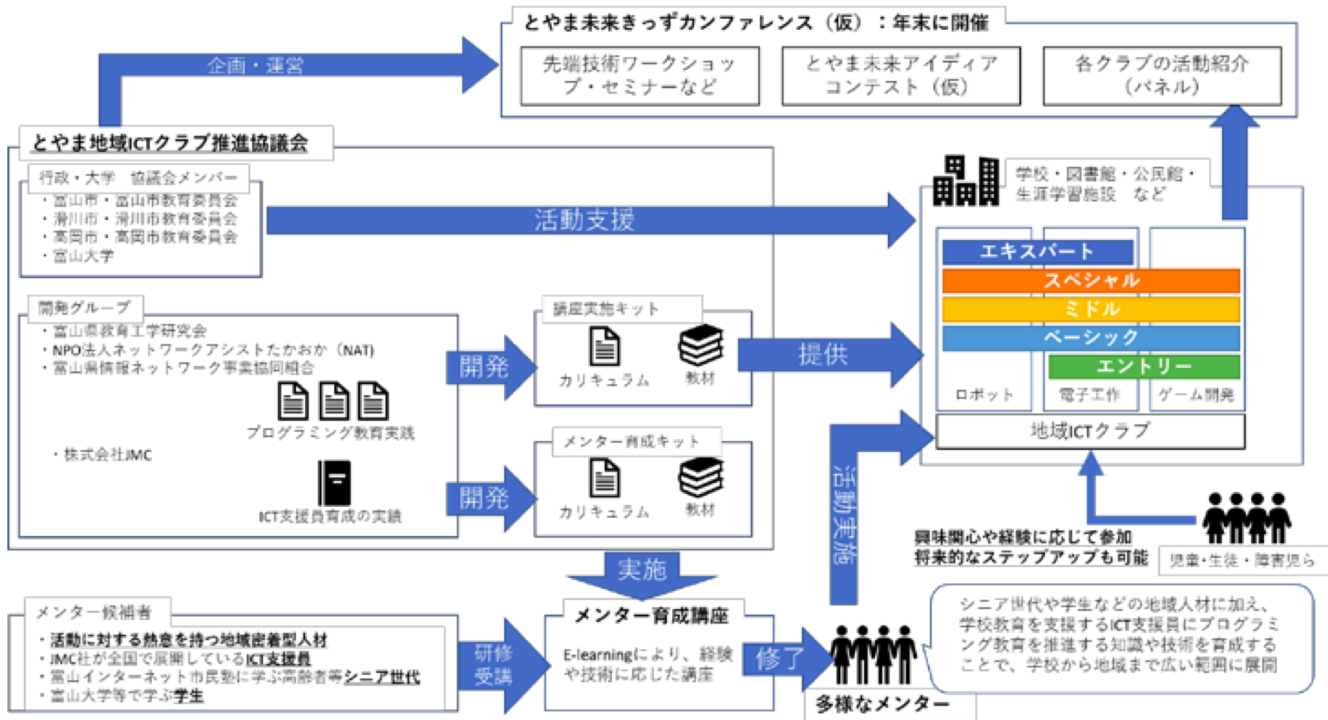
代表 山西潤一

事業のねらいと取り組み

富山の未来を担う「とやま未来キッズ」の育成



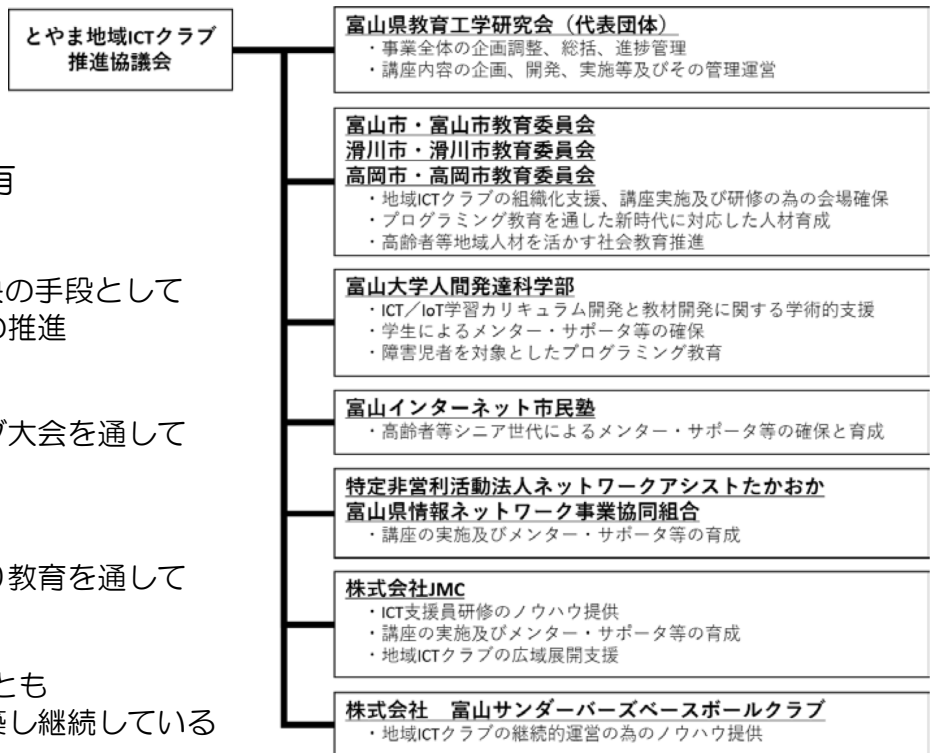
具体的な実施計画



自治体との連携

目的と方向性の共有

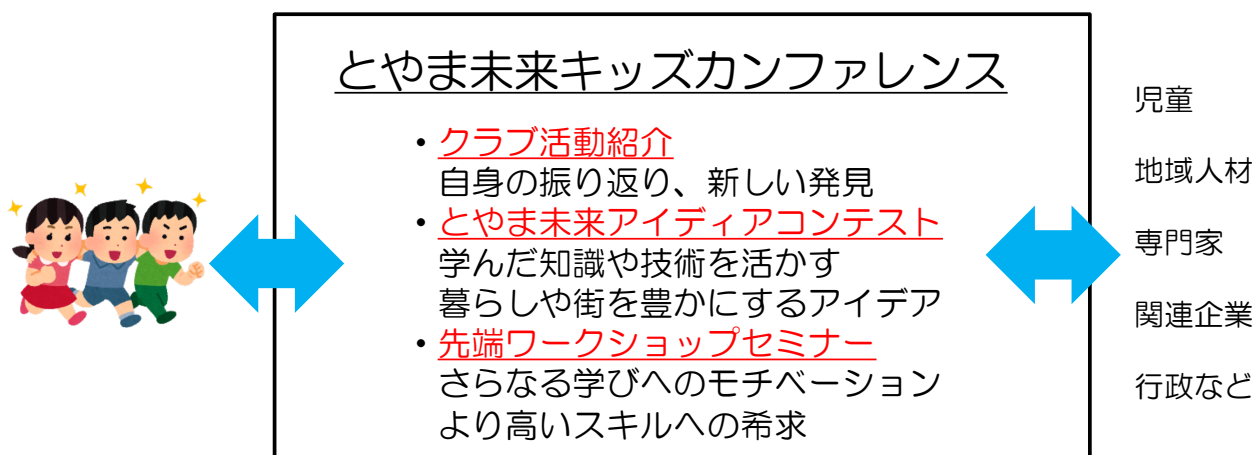
- 富山市
SDGsのもと、課題解決の手段としてのプログラミング教育の推進
- 高岡市
ロボットプログラミング大会を通して次世代人材を育成
- 滑川市
科学の時間・ものづくり教育を通して地域人材育成
- 大学・NPO等民間団体とも
日常的な協力関係を構築し継続している



自治体との密接なコミュニケーションのもと普及推進を図る

成果の普及・展開

- とやま未来キッズカンファレンスによる成果発表
- 興味関心のある児童、他クラブ、地域人材を巻き込み、活動を拡大



富山市で展開予定のプラチナ未来スクールや他のプログラミング教室にも呼びかけ、次代を創造する「とやま未来キッズ育成」の年末イベントとして定着個人会員、賛助会員、特別会員などにより継続的事業として展開

今後のスケジュールと役割

講座内容に関する企画・カリキュラム開発：7月、8月上旬

- ロボットプログラミング > 富山県情報ネットワーク事業協同組合: LEGO NXT
> NPOネットワークアシストたかおか
- 電子工作 > 富山県教育工学研究会 Scratch3.0+Micro:bit
- ゲーム開発 > 富山県教育工学研究会 Viscuit

講座の実施

- 9月～11月：月2回で計6回：1回はAI倫理、セキュリティ、個人情報などの内容が望ましい
- ゲーム開発 > 学童施設での実践
> 障がいある児童を対象のもの：インクルーシブ > 対象の児童に対する学童施設

児童のプログラミング学習のみならず、今後、これらの教室を展開するメンター・サポーターの育成も富山インターネット市民塾に学ぶ高齢者等シニア世代、学生他、富山県情報ネットワーク事業協同組合によるIT関連企業のOB等

実施場所の予定：ロボット（高岡、富山鶴坂地区の2箇所）電子工作（富山大学、滑川地区）
ゲーム（富山地区、富山大沢野地区）

参加児童数の目標は、6箇所で約100名、メンター等は約20名

とやま未来キッズカンファレンスの開催：12月21日（土）又は22日（日）
アイデアコンテストの優秀者には表彰：市長賞、教育長賞・・・など
最先端技術の紹介：例えば、MicrosoftのHololens
広報、協賛企業などの支援